

(財)全国高等学校体育連盟 研究大会 発表題 提出順序

(財)全国高等学校体育連盟研究部 H22. 9. 17

年度			15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	(27年度)	
開催地			福島	三重	香川	茨城	石川	岡山	山形	兵庫	鹿児島	栃木	岐阜	徳島	(東北)	
地域	ブロック	都道府県														
東	北海道	北海道		3				1			2			3		
		東北	青森			1			2				3		1	
			岩手	1				3		2					1	
			宮城	1				2		3					1	
			秋田		3				1		2					3
	山形		3		3			1			2				3	
	関東	福島		2				3			1				2	
		茨城				→	1		2			3			1	
		栃木	1		2				3				1			2
		群馬	3		1		←				2				3	
		埼玉		1				2			3			1		
		千葉	←				2			3				1		
		東京	2				3			1				2		
		神奈川		2					3		1				2	
		山梨			3				1					2		
中		北信越	新潟		1				2			3				1
	富山		3				1		2				3			
	石川					→	→	1	2			3			1	
	福井				3				1			2			3	
	東海	長野		2					3			1		2		
		岐阜	2				3			2				3		
		静岡	1				2			1				2		
		愛知		→	2			1				2				3
		三重		3		←			3					1		
	近畿	滋賀				2			3				1			2
		京都				1			2				3			
		大阪		3				1			2				3	
		兵庫		1				2			3				1	
		奈良	3				1			2				3		
		和歌山	2				3			1			2			
西	中国	鳥取			1				2			3			1	
		島根	1				2		3			1				
		岡山				→	1		1			2			3	
		広島		2				3			1				2	
	四国	山口	3		1		←			2				3		
		徳島			2				3			1			2	
		香川	2		3		←			1					2	
		愛媛		3		1		←	←			2			3	
		高知		1		2		←	←			3			1	
	九州	福岡				3				1				2		
		佐賀	1					2						1		
		長崎	3				1						3			
		熊本	2				3			1				2		
		大分		2					3				1			2
		宮崎				2				3						2
鹿児島			1					2				3			1	
沖縄				1					2			3		1		
<ブロック提出発表題数>		1競技力向上	6	5	7	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	
・希望による発表*含む		2健康安全	5	5	6	5	4	6	6	5	4	4	4	4	4	
・矢印は発表順の変更		3活性化	6	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	5	4	

全国高体連研究大会・研究発表題提出順序について(申し送り事項)

1. 方針

- (1) 各都道府県は、4年に一度担当する。
- (2) 各都道府県は、第1分科会→第2→第3→第1の順番で研究発表を行う。
 第1分科会「競技力の向上について」(競技力)
 第2分科会「健康と安全について」(健康安全)
 第3分科会「部活動の充実について」(活性化)
- (3) ロテーション枠は、各分科会4題ずつとする(他は公募とする)。
- (4) 開催都道府県の属するブロックが発表できるよう配慮する(うち1題は開催県の発表)。
- (5) 公募による発表を受け付ける。
- (6) 発表に際しては、活性化委員会で検討を行い修正等依頼する場合がある。

※方針の意味

- (1) 「3地域、9ブロック、47都道府県」の負担の均一化、機会均等を図る。
- (2) 大会を開催する「ブロック及び都道府県」の認知度を高める。
- (3) ロテーションにより、都道府県研究部の研究活動の活性化を図る。
- (4) 公募制の導入により、研究活動の活性化を図る。

2. 実施時期

- ・平成9年度(秋田県)全国高体連研究大会から実施する。
- ・平成22年度(兵庫県)全国高体連研究大会から修正し実施する。